

平成16年6月11日

各 位

病害虫発生予察技術資料について

高知県病害虫防除所長

平成16年度病害虫発生予察技術資料第2号を送付します。

高知県版BLASTAM (AMeDASデータを用いた葉いもち感染予測システム)の結果について

6月6日～9日にかけて、県内各地でBLASTAMによる感染好適条件が出現しています(第1表)。

本年は、5月2半旬、6半旬そして6月1半旬に一部地域で感染好適条件が出現しましたが、天候の回復により連続せず、ほ場でも目立った発生は見られていません。

しかし、すでに梅雨入りし、曇雨天が予想されるため、今後、感染好適条件及び準感染好適条件が連続して発生する可能性があります。また、一部の地域では、置き苗等からの葉いもちが見受けられます。今後、早期稲については、連続して好適条件が広い地域で出現した場合、通常それから約1週間～10日後、広域に葉いもちの初発生が認められるようになります(全般的初発生時期)。さらにこの全般的初発生時期から約1週間～10日後に、発病の増加が始まります(発病増加開始期)。特に箱施用剤等で防除を行っていないほ場では葉いもちが多発生する可能性があり、通常、この時期が粉剤等による防除適期となります。また、早期稲においても出穂期防除に穂いもち対象剤を加えるなどの対策が必要となります。

第1表 高知県版BLASTAMによるいもち病の感染好適条件の6月の判定結果:6月9日現在(平成16年度分)

日付	本 川	本 山	大 枋	高 知	後 免	安 芸	檮 原	須 崎	窪 川	室 戸 岬	江 川 崎	佐 賀	宿 毛	中 村	足 摺	日付
(5月31日)	1	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(5月31日)
6月1日	—	—	—	—	—	●	4	—	—	—	—	—	●	—	—	6月1日
6月2日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6月2日
6月3日	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	4	—	—	4	—	6月3日
6月4日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6月4日
6月5日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6月5日
6月6日	1	—	—	—	—	—	4	●	—	—	—	●	—	●	—	6月6日
6月7日	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6月7日
6月8日	1	●	●	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	●	—	6月8日
6月9日	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	6月9日

<用語説明>

好適条件(●):

葉面湿潤条件が充分で、湿潤時間中の平均気温が15～25℃、前5日間の平均気温が20～25℃であり、葉いもちの大量感染に好適な気象条件が出現した場合。

準好適条件(①～④):

葉面湿潤時間は充分であるが、その他の条件が一部不足している場合。これが続いても発病が始まるので注意が必要。

*移植20日後程度までの好適条件の出現は、いもち病菌の感染に無効であり、BLASTAMの適用開始時期はそれ以降とする。